

令和6年度(令和5年分) 給与支払報告書(総括表)(追加・訂正)

東京都東久留米市長 殿

令和 年 月 日提出

指定番号

給与支払者の
個人番号又は法人番号

※住民税を特別徴収(給与から天引き)する場合、
納入書の送付は必要ですか

必要 ・ 不要

郵便番号

給与支払者
所在地
(又は送付先)

名称
(氏名)

給与担当者様

名称フリガナ

電話番号

担当者名

課 氏名

担当者電話番号

関与税理士等名称

電話
番号

受給者総人員	名
東久留米市 報告人員	名
特別徴収 住民税を給与 から天引きする	名
普通徴収 下記の理由書に ご記入ください	名
合計	名

前職分、他社分の給与収入等を
合算している方はいますか

はい

いいえ



該当者の個人別明細書の摘要欄に前職、他社分について以下項目をご記入ください
①支払者(前職・他社の名称)
②支払金額
③社会保険料
※支払者が複数ある場合、その全てについてご記入ください。

※下の理由書は絶対に切り取らないでください。

普通徴収切替理由書

符号	普通徴収切替理由	人数
普A	総従業員数が2人以下 (下記「普B」から「普F」に該当する全ての(他市区町村分を含む)従業員数を差し引いた人数)	人
普B	他の事業所で特別徴収	人
普C	給与が少なく税額が引けない(例：年間の給与支給額が100万円以下)	人
普D	給与の支払が不定期(例：給与の支払が毎月ではない)	人
普E	事業専従者(個人事業主のみ対象)	人
普F	退職者又は退職予定者(5月末日まで)及び休職者	人
合計		人

上記の切替理由に該当し、普通徴収を希望される場合は該当理由の右側に人数をご記入ください。
また、個人別明細書の摘要欄に、該当理由の符号(普A～普F)をご記入ください。

切替理由書に記入がない場合は、特別徴収扱いとなりますのでご注意ください。

※別紙及び裏面をご参照ください。

給与支払報告書の提出についてのお願い

市民税・都民税の納入につきましては日頃格別のご協力をいただきまして厚くお礼申し上げます。給与支払報告書の作成・提出の際には、別紙及び下記をご一読ください。

平成29年度より、原則としてすべての事業者を特別徴収義務者として指定しています。
ただし、普通徴収切替理由書の事由に該当する場合は普通徴収を認めますので、その場合は表面の総括表下の切替理由書にご記入の上、個人別明細書と共にご提出ください。

※切替理由書に記入がない場合は特別徴収義務者として指定させていただきます。

1. 提出の際は、個人別明細書にこの総括表を添付してください。
2. 共通総括表等を使用する場合も、この総括表を添付してご提出ください。
3. 総括表の住所・名称など記載事項に変更、誤りがありましたら二重線で訂正してください。
4. 総括表の該当欄に、給与支払者の個人番号又は法人番号をご記入ください。
(個人番号を記入する場合は、左側を1文字空けてご記入ください)
5. 追加や訂正の報告の場合は、総括表の「追加」「訂正」を○で囲んでください。
また、個人別明細書の摘要欄にも追加・訂正をご記入ください。
6. 個人別明細書の様式は、必ず最新の様式でご提出ください。
7. 個人別明細書の作成にあたり、印字がずれた場合は、正しく訂正してください。
8. 扶養親族等がある場合は、個人別明細書の該当欄に氏名・個人番号をご記入ください。
9. 事業専従者に該当する場合は、摘要欄にその旨を記載してください。
10. 個人別明細書は、受給者の令和6年1月1日現在居住する市区町村宛にご提出ください。
11. 普通徴収に切替する場合は個人別明細書の摘要欄に、該当理由の符号(普A～普F)をご記入ください。
12. 前々年に税務署へ提出した源泉徴収票の枚数が100枚以上であった場合は、eLTAXまたは光ディスク等で提出することが義務化されています。
13. eLTAX等の電子媒体で給与支払報告書を提出される場合は切替理由書の添付は不要ですので、普通徴収項目欄にチェックを付けてください。